

部品情報編

G1 外部開口部改修

外部開口部改修

グループ分類

G 1-1



部品名称

改修用玄関ドア

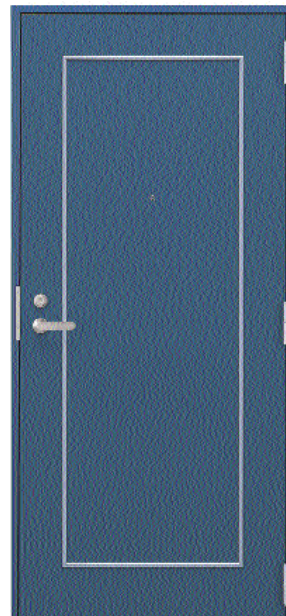
改修用部品分類

改修用玄関ドア

ポイント

枠扉改修により、短時間で防犯・省エネに配慮した玄関ドアにリニューアルできます。

設置イメージ



特色

改修枠は、工場仕上塗装※のため、現場での作業時間を短縮できます。すべてねじ止めによる無火気工法ですので、作業現場の安全性を高めています。※工場仕上塗装は、扉と近似色となります。

【対震】…建物の変形により、ドア枠が変形(層間変形角 1/120)しても、扉の開閉が可能です。

【防犯】…ドアは「BL-bs玄関ドア用錠前」認定部品使用を条件とし、ドアと錠前一体で、官民合同会議により「防犯建物部品」として評価され、ドアを狙った侵入手口に対して、高い防犯性能を有するものにすることもできます。

【断熱】…優れた断熱性能により、熱を外に逃がしません。室内の温度が保たれるため、冷暖房効率が向上します。

【防音】…防音性能を高め、気になる騒音や室内からの音漏れをカット。プライバシーを保護します。

【気密】…気密性能を向上させ、隙間風の吹き込みを防ぎます。

概要

- ・枠・扉改修(かぶせ工法)により、性能・機能の向上をはかり、新しいデザインの扉でイメージアップになり、快適性を実現します。
- ・防犯性の高いBL-bs部品により、安心して暮らせる居住環境の実現をサポートします。
- ・両面フラッシュおよび気密枠構造により、熱損失を抑え、断熱性を確保。冷暖房効率を向上させ、省エネにつながります。

部品概要

工法		カバー工法	持ち出し工法
		既存枠に新規玄関ドアを取り付けます	既存枠の外側に新規玄関ドアを取り付けます
開口寸法 (狭まり)	幅	35mm以下	20mm以下
	高さ	25mm以下	15mm以下
断面図	縦		
	横		
一般性能		耐風圧性: S-6 < 2800Pa >, 気密性: A-3 ~ A-4 < 8等級線 ~ 2等級線 > 遮音性: T-1 ~ T-2 < 25等級線 ~ 30等級線 >, 断熱性: H-2 < 0.246m ² ・K/W以上 > 防火性能: 特定防火設備	
選択性能		耐震性能: 建物変形仕様を選択。 防犯性能: CP設定仕様を選択	

部 品 仕 様	・取扱企業各社の仕様による
------------------	---------------

標 準 的 な 設 置 方 法	 <p>Before</p>  <p>After</p>	 <p>①実測調査</p>  <p>②現場養生 既存扉の撤去 既存枠錠受部 加工 防錆処理</p>  <p>③下地補強 新規枠取付け</p>	 <p>④扉吊込み 金物取付け 建付け調整</p>  <p>⑤シーリング</p>  <p>⑥クリーニング 検査 引渡し</p>
--------------------------------------	---	--	---

設 置 条 件 等	<p>安全対策</p> <p>(1) 労働・安全衛生法に基づく関係書類等の手続及び届け出。 (2) 工事に際し、入居者の生活に支障が生じないよう最大限の注意をはらう。 (3) 近隣住民への安全措置の説明と挨拶。 (4) 材料、廃材置き場等、危険箇所への表示板及びロープ、シート等による必要な安全措置。</p>
-----------------------	--

工 事 概 要	<p>(1) 工事条件 ・調査に先立ち、発注者より現場状況(漏水・剥離等)の説明を受ける。 ① 既存枠廻り部の状況…既存枠廻り各周辺のモルタル等に漏水・強度等に影響を及ぼす亀裂・剥離等の有無を目視で確認する。 ② 対応…各周辺のモルタル等に異常がある場合は、対応方法を監督員と協議する。</p> <p>(2) 事前調査 ① 集合住宅の工事は、(a)場所的、時間的、環境的制約等により作業効率が低下し易い、(b)付帯工事その他で予期しない特色を有するので、これらを重点的にチェックする。 ② 入居者の希望する作業時間帯や家財什器の種類および量は各戸・各部屋毎に異なるので、作業スペースをどうすれば良いか確認する。 ③ 重要家財の移動、養生については特に配慮する。</p> <p>(3) 工事内容 ① 既存枠の状態の再確認…撤去前に既存枠のW、H寸法、納まり及び変形、ひずみを施工図により再確認する。 ② 養生…建具本体の取付けに先立ち、落下物、ほこり、汚れ等からの損傷保護を目的とした養生を施す。 ③ 既存建具の撤去 ④ 新規ドアの設置</p> <p>(4) 仮設・運搬・ストック ・現場責任者は作業場における交通事故を防止するため、特に通路の開放と重い材料の運搬作業に配慮し、各作業責任者に下記の事項を遵守させる。 ① 指定駐車場以外への車両の乗り入れを禁ずる。 ② 通路内に資材・廃材等を置かない。仕事の都合で止むを得ず一時的に置く場合は、整理整頓に気をつけ通行の邪魔にならないようにする。 ③ 通路内に設けてある消火栓・配電盤・スイッチ等の使用を妨げる箇所には一時的にも物を置いてはならない。 ④ 長尺物、重量物等を運搬する場合は、あらかじめ運搬経路の安全を確認し、所要の標識を設置、かつ必要があれば関係者に通報する。特に団地等子供の出入りが激しい場所に注意する。</p> <p>(5) 標準工期 (1日) ・配置、養生、清掃錆落とし、ケレン、防錆塗装、下地材取付け、新規枠取付け、扉吊込み、付属部品取付け、調整、後片付け。</p> <p>(6) 工事騒音・振動 ・近隣住民への安全措置の説明と挨拶。電動工具使用音の発生有り。</p> <p>(7) 設置のための関連工事 … シーリング工事</p>
------------------	--

取 扱 企 業	<p>・ 三協立山(株) ・ 三和アルミ工業(株) ・ 三和シャッター工業(株) ・ 東海ドア(株) ・ 日本フネン(株) ・ 不二サッシ(株) ・ フジメタル(株) ・ 文化シャッター(株) ・ 豊和工業(株) ・ (株)モリテック・インターナショナル ・ (株)LIXIL ・ (株)LIXIL 鈴木シャッター ・ ルーテス(株) ・ YKK AP(株)</p>
------------------	---

外部開口部改修		グループ分類 G 1-2
部品名称 改修用玄関ドア	改修用部品分類 改修用玄関扉	



ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関ドアの既存枠を活かし、扉を更新する改修工法です。 ・BL改修用の扉に更新します。 	設置イメージ
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・吊元側に丁番補助部材を取り付けることにより、「BL基準の開閉繰り返し性能」が確保できます。 ・現状と変わらない開口寸法を確保します。 ・新しいデザインの扉で、玄関部分のイメージアップがはかれます。 ・対震機能部品(対震丁番等)の採用が可能です。 ・高齢者にやさしいレバーハンドル錠等の採用が可能です。 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいデザインの扉で玄関部分をイメージアップして、快適性の実現をはかります。 ・扉を交換することにより、BL認定基準に適合した防犯建物部品にも対応できます。 	

部品概要	参考納まり図
	参考デザイン <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>たてモールデザイン</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>オーナメント付 シルク印刷デザイン</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>木目調デザイン</p> </div> </div>

<p>部品仕様</p>	<p>・取扱企業各社の仕様による</p>
<p>標準的な設置方法</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 65%;"> <h3>■扉交換工事選択フロー</h3> <p>扉のみの交換工事を実施する場合、下記の選択フローで確認します。</p> <p>【現場調査項目】 枠・扉のW・H、扉厚など 付属金物(丁番、錠前、ドア・クローザ、用心鎖など)の取付位置、メーカー名、品番など</p> </div> <div style="width: 30%;"> <h3>■施工手順</h3> <p>①実測調査</p> <p>②扉吊込み 金物取付け 建付け調整</p> <p>③クリーニング 検査引渡</p> </div> </div>
<p>設置条件等</p>	<p>安全対策</p> <ol style="list-style-type: none"> 労働・安全衛生法に基づく関係書類等の手続及び届け出。 工事に際し、入居者の生活に支障が生じないよう最大限の注意をはらう。 近隣住民への安全措置の説明と挨拶。 材料、廃材置き場等、危険箇所への表示板及びロープ、シート等による必要な安全措置。
<p>工事概要</p>	<ol style="list-style-type: none"> 工事条件 <ul style="list-style-type: none"> 調査に先立ち、発注者より現場状況(漏水・剥離等)の説明を受ける。 ①既存枠廻り部の状況…既存枠廻り各周辺のモルタル等に漏水・強度等に影響を及ぼす亀裂・剥離等の有無を目視で確認する。 ②対応…各周辺のモルタル等に異常がある場合は、対応方法を監督員と協議する。 事前調査 <ol style="list-style-type: none"> 集合住宅の工事は、(a)場所的、時間的、環境的制約等により作業効率が低下し易い、(b)付帯工事その他で予期しない特色を有するので、これらを重点的にチェックする。 ②入居者の希望する作業時間帯や家財什物の種類および量は各戸・各部屋毎に異なるので、作業スペースをどうすれば良いか確認する。 ③重要家財の移動、養生については特に配慮する。 工事内容 <ol style="list-style-type: none"> ①既存枠の状態の再確認…撤去前に既存枠のW、H寸法、納まり及び変形、ひずみを施工図により再確認する。 ②養生…建具本体の取付けに先立ち、落下物、ほこり、汚れ等からの損傷保護を目的とした養生を施す。 ③既存扉の撤去 ④新規扉の設置 仮設・運搬・ストック <ul style="list-style-type: none"> ・現場責任者は作業場における交通事故を防止するため、特に通路の開放と重い材料の運搬作業に配慮し、各作業責任者に下記の事項を遵守させる。 ①指定駐車場以外への車両の乗り入れを禁ずる。 ②通路内に資材・廃材等を置かない。仕事の都合で止むを得ず一時的に置く場合は、整理整頓に気をつけ通行の邪魔にならないようにする。 ③通路内に設けてある消火栓・配電盤・スイッチ等の使用を妨げる箇所には一時的にも物を置いてはならない。 ④長尺物、重量物等を運搬する場合は、あらかじめ運搬経路の安全を確認し、所要の標識を設置、かつ必要があれば関係者に通報する。特に団地等子供の出入りが激しい場所に注意する。 標準工期 (1日) <ul style="list-style-type: none"> ・配置、養生、扉建込み、付属部品取付け、調整、後片付け。 工事騒音・振動 <ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民への安全措置の説明と挨拶。電動工具使用音の発生有り。
<p>取扱企業</p>	<p>・三協立山(株) ・三和アルミ工業(株) ・三和シャッター工業(株) ・東海ドア(株) ・日本フネン(株) ・不二サッシ(株) ・フジメタル(株) ・文化シャッター(株) ・豊和工業(株) ・(株)モリテック・インターナショナル ・(株)LIXIL ・(株)LIXIL 鈴木シャッター ・ルーテス(株) ・YKK AP(株)</p>

外部開口部改修

グループ分類

G 1-2



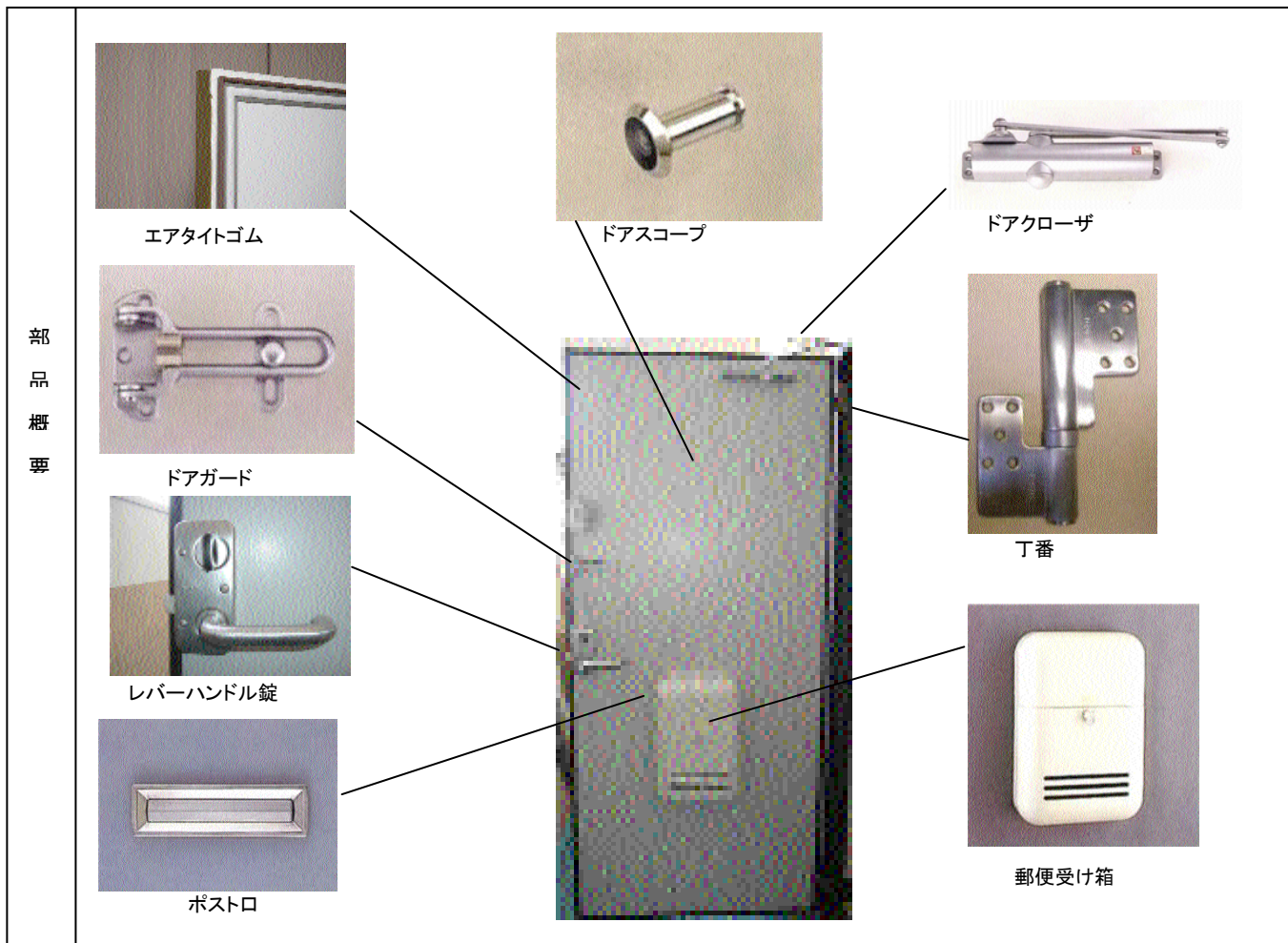
部品名称

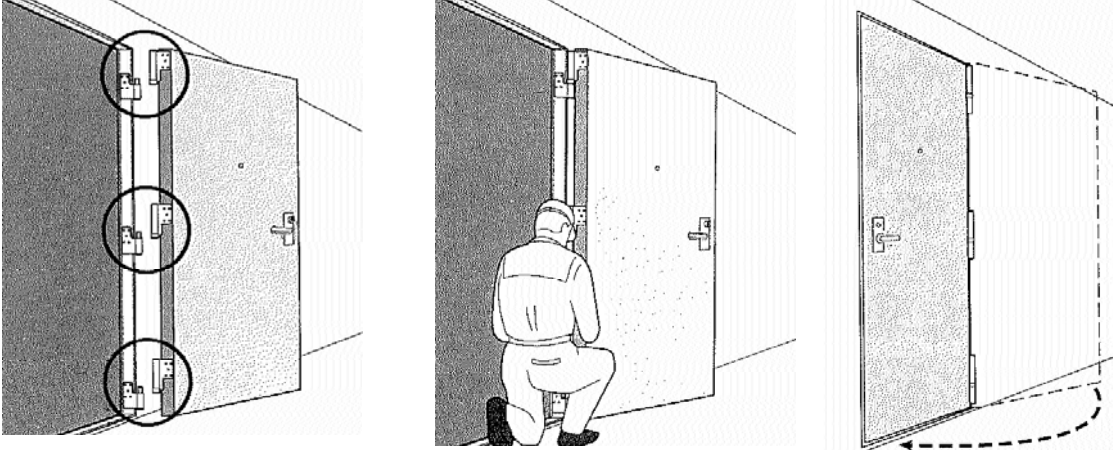
プレスドア専用改修用扉

改修用部部分類

改修用玄関扉

ポイント	<p>既存のドア枠を利用し、扉のみを機能を付加した新しいものと交換。</p>	<p>設置イメージ</p>
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・既現状と変わらない開口寸法確保 ・施工時間約 1 時間で低騒音・低振動工法 ・対震機能部品の採用(対震丁番等) ・高齢者にやさしいレバーハンドル採用 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の扉枠を使用し、扉のみを交換する工法です ・ドア本体内部にグラスウール充填または、水酸化アルミハニカム(34.8mm)を接着している為、断熱・遮音性能が向上します ・ドア本体に取り付けられたエアタイトゴムで気密性能が向上します 	

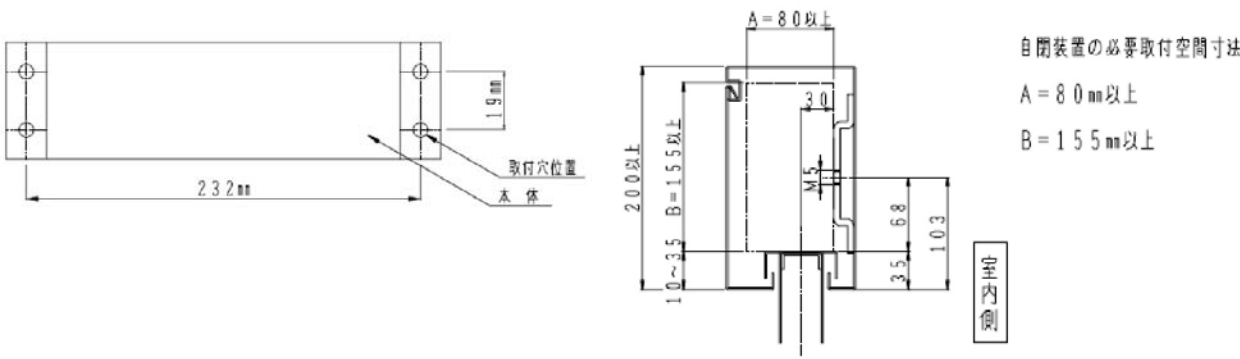


<p>部品仕様</p>	<p>扉 800mm×1,800mm、 800mm×1,900mm 厚さ: 35mm 表面材: 化粧鋼板(厚み 0.6 mm) 芯材: 水酸化アルミニウム(厚み 34.8mm) グラスウール(32kg/m³充填)</p> <p>標準 錠前: レバーハンドル錠</p> <p>付属部品 丁香: 対震丁香(ステンレス) ドアスコープ: 真ちゅう(クローム色)160° ドアガード: アルミダイキャスト(シルバー色) ドアクローザ BL-I型(シルバー色) 新聞受け: 投入口、受箱</p>
<p>標準的な設置方法</p>	 <p>新規丁香 新規ドア</p> <p>既存ドアと既存丁香を取外し、新規丁香(丸印部分)に替え、新規ドアを吊込み、ドア開閉調整を行なう。</p>
<p>設置条件等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存ドアと丁香を取外し、新規ドアと丁香に替える工法のため、既存ドアと枠の取り合いがピボットヒンジ・フロアヒンジでないことが設置条件となります。 ・既存ドア・枠の経年変化などにより「歪み」のある場合、事前に実測調査が必要となります。 ・建具吊込みの後、枠と扉の隙間が4～6mmであることを確認します。
<p>工事概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・バックチェック機能付のドア・クローザを取付ける場合は吊金具、取付用ウラ板を十分に補強してください。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 工事条件 ・既存ドアと枠の取り合いが丁香であり、ピボットヒンジ・フロアヒンジでないこと。 (2) 事前調査 ・既存枠の内のり寸法(幅・高さ等)又、歪みを確認する実測調査が必要となります。 枠内のり寸法・扉寸法・丁香位置・錠前高さ・扉と枠の隙間をスケールにて計測。 枠の歪みを下げ振りにて計測。 (3) 工事内容 ・既存ドアと既存丁香を取外し、新規丁香(丸印部分)に取替え、新規ドアを吊込み、ドア開閉調整を行なう。 (4) 仮設・運搬・ストック ・運搬トラックにより新規ドア・金物類を工事前日に搬入する。 ・事前打合せにより指定された場所(ストックヤード)に整理して仮置きし、工事工程に基づいて各戸に配る。 (5) 標準工期 ・既存ドア・丁香取外し 15分 ・新規ドア・丁香取付 30分 ・新規ドア開閉調整 10分 ・周囲片付け・清掃 5分 合計 約1時間 (6) 工事騒音・振動 ・ドア取外し・取付け・開閉調整の際、電動工具(ドリルドライバー・グラインダー等)使用音がする (7) 動力等 ・不要 (8) 設置のための関連工事 ・枠塗装工事 (9) 推奨関連工事 ・なし
<p>取扱企業</p>	<p>企業名 製品番号</p> <p>・日本総合住生活(株) ・使用する全ての部品</p> <p>・(株)アイ・エス</p>

外部開口部改修		グループ分類 G 1-3
部品名称 ドア・クローザ	改修用部品分類 ドア・クローザ	



ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・BL 部品として仕様を統一してあるのでリニューアルにあたっては容易に交換可能です。 		設置イメージ 																													
	特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアを自動的に閉じるためのもので、油圧によりゆっくり閉じる構造になっています。 ・内装ドア用以外は、速度調整が必要な場合は、管理事務所等に申し出てください。 																														
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・BL 標準化ドア・クローザは各社、平成 2 年 8 月以降取付穴位置は統一されています。 ・開き戸用(玄関ドア)は I 型・II 型があり、II 型の中には高齢者・障害者等への対応として II-D 型(ディレードアクション機能付)があります。 ・I 型・II 型共取付穴位置は共通です。 																															
部品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 2 年 8 月以降の改修工事ですと現行品と同じもので対応できますが、それ以前のもので各メーカー取付穴位置が異なりますので、メーカーに確認して下さい。 <p>■BL 認定ドア・クローザ 標準化ドア・クローザの呼称と対象・用途</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>用途</th> <th>呼称</th> <th>設置可能なドア仕様</th> <th>機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">開き戸用</td> <td rowspan="4">玄関ドア</td> <td>I 型</td> <td>ドア寸法W=900mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下</td> <td>ストップ機能をもたないドア・クローザ。</td> </tr> <tr> <td>I-S 型</td> <td>ドア寸法W=900mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下</td> <td>ストップ機能を有するドア・クローザ。</td> </tr> <tr> <td>II 型</td> <td>ドア寸法W=850mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下</td> <td>ストップ機能をもたない、バックチェック機能を有するドア・クローザ。</td> </tr> <tr> <td>II-D 型</td> <td>ドア寸法W=850mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量55kg以下</td> <td>II 型の機能の他にディレードアクション機能を有し、必要に応じてディレード時間の調整、及び解除が可能なドア・クローザ。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>内装ドア</td> <td>III-S 型</td> <td>寸法W=800mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量30kg以下の木製・アルミ製ドア</td> <td>ストップ機能を有するドア・クローザ。</td> </tr> <tr> <td>引き戸用</td> <td>玄関ドア</td> <td>引き戸</td> <td>ドア重量60kg以下の鋼製ドア</td> <td>ディレードアクション機能を有し、必要に応じてディレード時間の調整、及び解除が可能なドア・クローザ。</td> </tr> </tbody> </table>			種類	用途	呼称	設置可能なドア仕様	機能	開き戸用	玄関ドア	I 型	ドア寸法W=900mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下	ストップ機能をもたないドア・クローザ。	I-S 型	ドア寸法W=900mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下	ストップ機能を有するドア・クローザ。	II 型	ドア寸法W=850mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下	ストップ機能をもたない、バックチェック機能を有するドア・クローザ。	II-D 型	ドア寸法W=850mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量55kg以下	II 型の機能の他にディレードアクション機能を有し、必要に応じてディレード時間の調整、及び解除が可能なドア・クローザ。		内装ドア	III-S 型	寸法W=800mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量30kg以下の木製・アルミ製ドア	ストップ機能を有するドア・クローザ。	引き戸用	玄関ドア	引き戸	ドア重量60kg以下の鋼製ドア	ディレードアクション機能を有し、必要に応じてディレード時間の調整、及び解除が可能なドア・クローザ。
	種類	用途	呼称	設置可能なドア仕様	機能																											
開き戸用	玄関ドア	I 型	ドア寸法W=900mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下	ストップ機能をもたないドア・クローザ。																												
		I-S 型	ドア寸法W=900mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下	ストップ機能を有するドア・クローザ。																												
		II 型	ドア寸法W=850mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量50kg以下	ストップ機能をもたない、バックチェック機能を有するドア・クローザ。																												
		II-D 型	ドア寸法W=850mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量55kg以下	II 型の機能の他にディレードアクション機能を有し、必要に応じてディレード時間の調整、及び解除が可能なドア・クローザ。																												
	内装ドア	III-S 型	寸法W=800mm以下×H=2000mm以下、 ドア重量30kg以下の木製・アルミ製ドア	ストップ機能を有するドア・クローザ。																												
引き戸用	玄関ドア	引き戸	ドア重量60kg以下の鋼製ドア	ディレードアクション機能を有し、必要に応じてディレード時間の調整、及び解除が可能なドア・クローザ。																												
部品仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱企業各社の仕様による。 																															

<p>準的な設置方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ I 型よりも II 型の方が、制御力、閉じ力等高くバックチェック(あおり止め)機能を有していますので、高層階や強い風が吹く場所などに選択ください。 ・ 高齢者・障害者等及び荷物の搬入時の通行に配慮の必要な場所には、II-D 型(デレードアクション機能付)を選択ください。 <p>ドア・クローザの取付穴位置 単位(mm)</p>  <p>自閉装置の必要取付空間寸法 A=80mm以上 B=155mm以上</p>
<p>設置条件等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドア・クローザを取り付ける場合は、取付用裏板を十分に補強してください。そしてドアの開閉が軽くスムーズな状態で、かつ錠前のラッチがカチッとかかるように建具の調子を調整してください。
<p>工事概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 工事条件 ・平成 2 年 8 月に BL ドア・クローザメーカー各社取付穴位置を統一しましたので、それ以降の改修工事ですと現行の商品の取替えで済みますが、それ以前のもので各メーカー取付穴位置が異なりますので、メーカーにご相談ください。 (2) 事前調査 ・取付ピッチ・・・現行のものか、それ以前のものか(枠・扉側とも) <ul style="list-style-type: none"> ・ I 型か II 型か ・ 扉のウラ板の位置 ・ 丁番等の吊金具の抵抗が大きすぎはしないか (3) 工事内容 (4) 仮設・運搬・ストック (5) 標準工期 (6) 工事騒音・振動 (7) 動力等 (8) 設置のための関連工事 (9) 推奨関連工事
<p>取扱企業</p>	<p>企業名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日東工器(株) ・ 日本ドアーチエック製造(株) ・ 美和ロック(株) ・ リョービ(株)

外部開口部改修

グループ分類

G 1-4


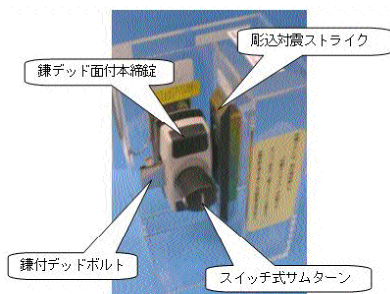
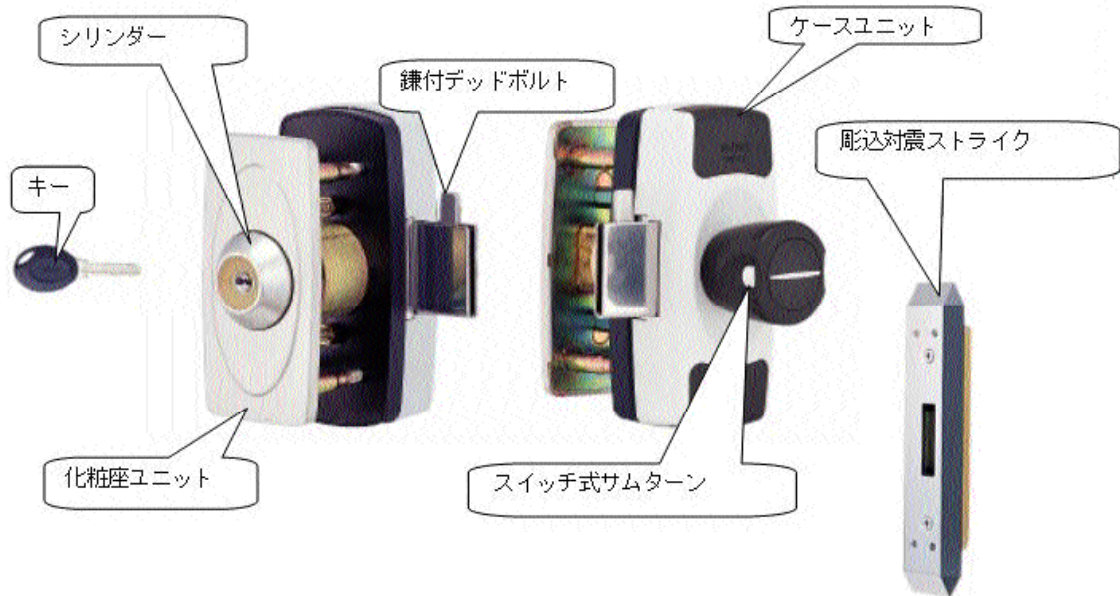


部品名称

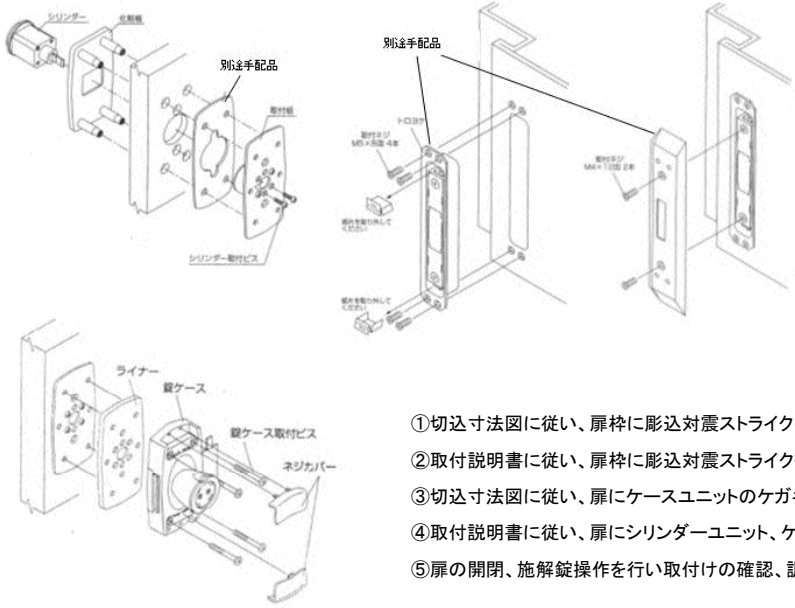
玄関ドア用錠前

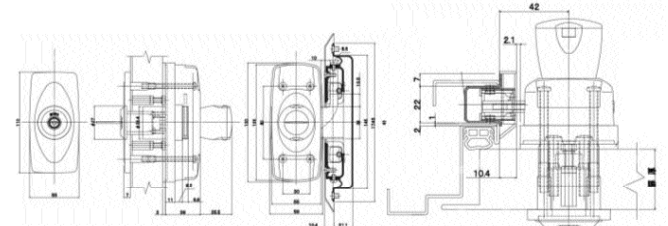
改修用部品分類

玄関ドア用錠前

<p>ポイント</p>	<p>ワンドアツーロックのための補助錠です。</p>	<p>設置イメージ</p>  
<p>特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌付デッドボルトを備え、高いこじ破り性能を示します。 ・操作性と防犯性を兼ね備えたスイッチ式サムターンを標準装備し、耐サムターン回し性能(不正解錠の手口)を向上させています。 ・既存の対震ドアの場合でも彫込対震ストライクとの組合せで対震性を考慮した仕様になっています。 	
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌付デッド面付本締錠と対震ストライクを取付た仕様とし、こじ破り性能と対震性を考慮した製品です。 	
<p>部品概要</p>	 <p>部品名称</p> <p>動き</p> <p>シリンダー</p> <p>化粧座ユニット</p> <p>鎌付デッドボルト</p> <p>ケースユニット</p> <p>スイッチ式サムターン</p> <p>彫込対震ストライク</p> <p>キー</p> <p>シリンダー</p> <p>鍵付デッドボルト</p> <p>ケースユニット</p> <p>彫込対震ストライク</p> <p>スイッチ式サムターン</p> <p>動き</p> <p>キーの入る部分で、キーを挿入し回転させると鎌付デッドボルトが入り出します。</p> <p>扉とケースユニットを挟みこんで取付ける為の化粧座です。</p> <p>施錠する為のカンヌキです。鎌形状の為、高いこじ破り性能を発揮します。</p> <p>錠前の機構の部分が納められていて、扉面に付ける面付型です。</p> <p>つまみのスイッチを押さないとサムターンは回りません、耐サムターン回し性能を向上させています。</p> <p>対震性を考慮した、鎌付デッドボルトの「受け」で、扉の枠側に取付けます。</p>	

	装着可能 シリンダー U9 UR-J PR-J	型式 ND2F-1ATBL (ND2F シリーズ)	扉厚可能範囲 33~40 40~43 (mm 以上~ mm 未満)	材質 18-8 ステンレス (SUS304)	仕上 シリンダー/ケースカバー ホーニング電解仕上/ライトグレー(記号 ST) ホーニング電解仕上/アイボリー(記号 IV) セラミックダークグレー仕上/ライトグレー(記号 CD) セラミックブロンズ仕上/ブラウン(記号 CB)
部品仕様	防犯リフォーム用補強部品(別途手配品)			彫込対震ストライク ライナー	ND2F-G.STB ND2F-G.LN

標準的な設置方法	 <ol style="list-style-type: none"> ①切込寸法図に従い、扉枠に彫込対震ストライクのケガキを行い、取付け穴を加工します。 ②取付説明書に従い、扉枠に彫込対震ストライクを取付けます。 ③切込寸法図に従い、扉にケースユニットのケガキを行い、取付け穴を加工します。 ④取付説明書に従い、扉にシリンダーユニット、ケースユニットを取り付けます。 ⑤扉の開閉、施解錠操作を行い取付けの確認、調整を行います。 				
----------	--	--	--	--	--

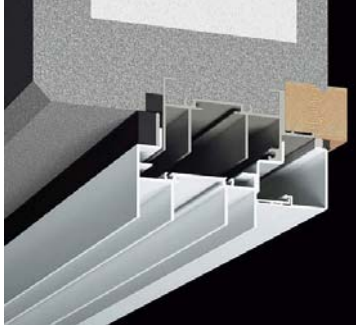

設置条件等	 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅玄関ドア、建物の出入りに使う扉。 ・扉が対震ドアであること。 ・彫込対震ストライクが取付けられる扉枠形状であること。 ・扉にケースユニットが取付けられるスペースがあること。 				
-------	--	--	--	--	--

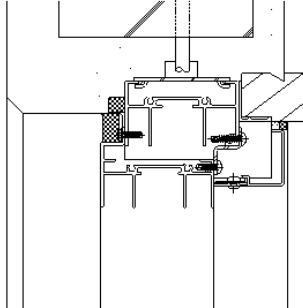
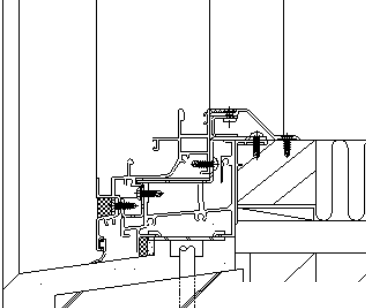
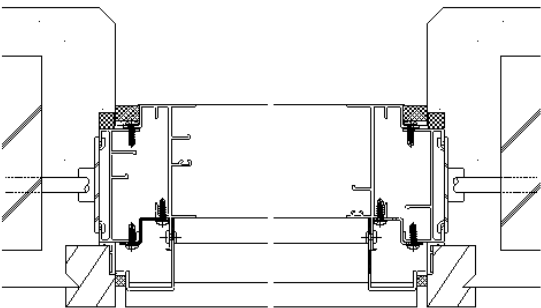
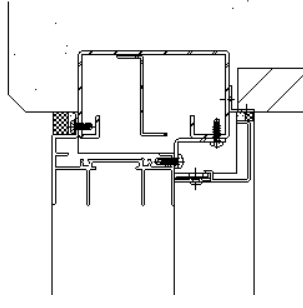
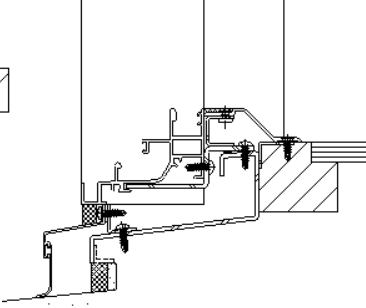
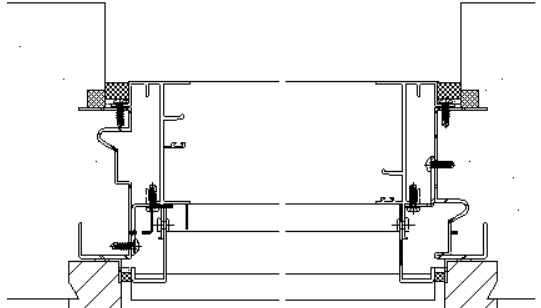
工事概要	<p>(1) 工事条件 ・住宅玄関ドア、建物の出入りに使う扉。</p> <p>(2) 事前調査 ・シリンダーの種類、扉の厚さ、製品仕上の調査。 ・扉枠形状・材質の調査。 ・扉形状・材質の調査。</p> <p>(3) 工事内容 ①製品手配、取付工具の準備。 ②ケースユニット、彫込対震ストライクの取付け穴のケガキ。 ③ケースユニット、彫込対震ストライクの取付け穴の加工。 ④ケースユニット、彫込対震ストライクの取付け。 ⑤扉の開閉、施解錠操作を行い、調整。 ⑥製品の養生材、ゴミの清掃、残材処理。</p> <p>(4) 仮設・運搬・ストック なし</p> <p>(5) 標準工期 ①製品手配、取付工具の準備。(0分) ②ケースユニット、彫込対震ストライクの取付け穴のケガキ。(15分) ③ケースユニット、彫込対震ストライクの取付け穴の加工。(30分) ④ケースユニット、彫込対震ストライクの取付け。(5分) ⑤扉の開閉、施解錠操作を行い、調整(5分) ⑥製品の養生材、ゴミの清掃、残材処理。(5分)</p> <p>(6) 工事騒音・振動</p> <p>(7) 動力等 ・電動ドリル…電源 100V、消費電力 450W 程度の物。</p> <p>(8) 設置のための関連工事</p> <p>(9) 推奨関連工事</p>				
------	---	--	--	--	--

取扱企業	<p>企業名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美和ロック(株) ・(株)企業名 ・美和ロック(株) ・(株)ゴール 				
------	---	--	--	--	--



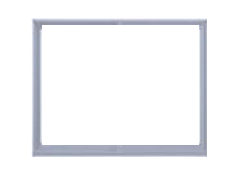
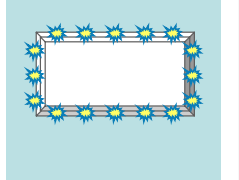

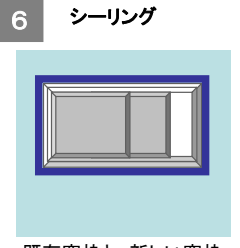
外部開口部改修		グループ分類 G1-5
部品名称 改修用サッシ	改修用部品分類 改修用サッシ(カバー工法)	



ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 古いスチールサッシ・アルミサッシ窓枠を残して新しい窓枠を取付ける改修工法用サッシです。 	設置イメージ  
特色	<ul style="list-style-type: none"> ・経済性、施工性に優れた最もポピュラーな改修工法です。 ・撤去工法と比較し工期の短縮がはかれます。(基本は一住戸、一日で完了) ・保護シート(養生)により、ほこりや落下物等を防護するため、居住しながら、施工できます。 ・全てねじ止めでも施工でき、火気を使用しないため、安心安全です。 ・原則として無足場での施工が可能です。 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既設の古い窓枠を下地材で覆い(下地をならして取り付けやすくし)、その上に新しい窓枠を接合します。 ・内外装や躯体を傷つけることなく、窓を新しくできます。 ・水密性、気密性等の性能や機能を向上させ、快適な室内空間を実現します。 ・複層ガラス仕様に改修することで断熱性も確保できます。冷暖房効率が向上し省エネにつながります。 	

部品概要	[納まり例] ■既存アルミ製 ●縦断面 上枠部 ●縦断面 下枠部 ●横断面		
			
	■既設スチール製 ●縦断面 上枠部	●縦断面 下枠部	●横断面
			

部 品 仕 様	<ul style="list-style-type: none"> ・気密性 A-3、A-4 ・水密性 W-4、W-5 ・耐風圧性 S-4～S-7 ・遮音性 21dB 以上～25dB 以上(T-2) ・断熱性 断熱 4 型～2 型 <p>※各性能は各社の仕様による</p>
----------------------------	--

標 準 的 な 設 置 方 法	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>1 障子取外し</p>  <p>既存スチールの場合、防錆処理などを行う</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>2 下地材 取付け (取付け用補助材)</p>  <p>既存の窓枠に新しい窓枠をつなぐための部材を取付ける</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>3 新しい枠の取付け</p>  <p>新しい窓枠を取り付ける</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>4 ねじ止め</p>  </div>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>5 障子吊り込み、 ガラス施工、調整</p>  </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>6 シーリング</p>  <p>既存窓枠と、新しい窓枠の間からの漏水を防ぐため、シーリングを行う</p> </div>		

設 置 条 件 等	<p>■ 枠の取付け用補助材(下地材) 接合仕様 取付けピッチは 400 mm 以下として、端部より 100 mm 以下とする。 取付け仕様 上・縦枠 3 方の取付け用補助材は通し材又はピースとする。下枠の取付け用補助材は通し材とする。 ねじ受け部板厚仕様 鋼材 1.6 mm 以上、アルミ板材 2.0 mm 以上、アルミ形材 2.0 mm 以上 固定 取付け用補助材及びアンカーピースなどは、既存枠へねじ止め又は溶接で確実に固定する。</p> <p>■ 既存枠の痛みが著しい場合 監督員との協議により、補強方法等を取り決める。</p> <p>■ 既存枠板厚が規定に満たない場合の処置 ※既存枠アルミ製の場合を記載</p> <p>① 既存枠ねじ受材の板厚 2.0mm 以上 引張り抵抗形式として利用する場合も、ねじの取付けピッチは端部 100 mm・中間は 400 mm 以下とすることで、そのまま新規建具の基盤として利用できる。</p> <p>② 既存枠ねじ受材の板厚 1.4mm 以上 2.0mm 未満 引張り抵抗形式として利用する場合は、取付けピッチを端部 100 mm・中間 200 mm 以下とすることで、そのまま新規建具の基盤として利用できる。</p> <p>③ 既存枠ねじ受材の板厚 1.4mm 未満 引張り抵抗形式として利用する場合、アルミ形材 2.0 mm 以上アルミ板材 2.0 mm 以上又は鋼材 1.6 mm 以上の補強材で補強する。 なお補強材の取付けはその状況に応じたものを用いる。(例:あと施工アンカー、他)</p> <p>■ 有効内法寸法(改修後の狭まり寸法) 既設開口寸法に対するかぶせ工法による狭まり寸法は、BL基準では 幅寸法 100 mm 以下、高さ寸法 100 mm 以下 とする。</p> <p>※既存枠がスチール製の場合、腐食の有無に関わらず既存枠への塗装を施す。</p>
----------------------------------	---

工 事 概 要	<p>①事前調査 発注者の要望、施工範囲、建物の立地条件、付帯工事及び既存サッシの納まりと劣化状態等を確認する。</p> <p>②実施計画 サッシの改装工事に関するすべての事項を掌握し、これらの事項が施工上いかなる関連にあるかを明確にして全体の成果を達成できるよう手順、時間、人員、機器等の効果的な運用を行うために計画する。実施計画は下記項目に注意する。</p> <p>1) 建具改装工事の規模・製品内容・工期等 2) 建物の規模・構造・付帯工事・立地条件</p> <p>③実測調査 住居・事務所等に入室するため、あらかじめ日時・人数・実測内容を通知して調査の承諾を得ておく。入居者の生活・業務等に支障無く作業するように心掛ける。</p> <p>④施工図作成 建築図・仕様書・見積書・実測調査等をもとに作図する。</p> <p>⑤施工 施工のよあしは改装工事完了後のサッシの性能や機能を左右し、居住環境に影響する。そのため、入居者に対して、工事内容の説明会等を行い、協力を得る必要がある。 工事中においては、施工図に基づき安全に留意して作業を進めなければならない。 集合住宅のサッシの改装をかぶせ工法で行う場合、一住戸当りの作業は一日でガラスのはめ込みまで完了することを基本とする。</p>
----------------------------	---

取 扱 企 業	<p>三協立山株式会社 不二サッシ株式会社 株式会社LIXIL YKK AP株式会社</p>
----------------------------	---




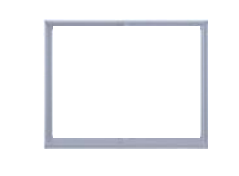
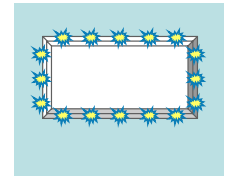
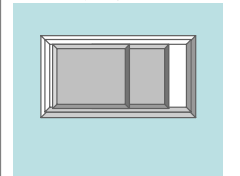
外部開口部改修		グループ分類 G1-5
部品名称 改修用サッシ	改修用部品分類 改修用サッシ(カバーⅡ工法)	



ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 古いアルミサッシ窓枠を残して新しい窓枠を取付ける改修工法です。従来カバー工法よりも下枠段差が少なく、有効開口を広く取れます。 	設置イメージ
	特色 <ul style="list-style-type: none"> 既設下枠レールカット等により、下枠アングル部の段差を少なくし、安全に出入りできます。 従来カバー工法と比べ有効開口が拡大し、眺望性や採光を確保します。 外部廻りのシーリングを無くすこと(タイト材を用いる)により、養生期間が不要となり、居ながら工事、施工後すぐの入居が可能です。(一箇所当り、約60分程度で施工できます) 原則として無足場で施工できます。外部シール無しなど、室外側作業が既存カバー工法に較べ少なく、無足場でも効率良く施工できます。 	
	概要 <ul style="list-style-type: none"> 既存のアルミ窓枠を有効利用し、すっきりとした納まりを実現するカバーⅡ工法 窓の性能(気密性、水密性、遮音性など)をグレードアップさせ、集合住宅の室内環境を良質に改善します。 躯体との取り付け部にタイト材を用いてシーリングを無くす等の合理化により、従来工法よりも取付け時間を短縮し、工期の短縮がはかれます。 複層ガラス仕様で改修することで断熱性も確保できます。冷暖房効率が向上し省エネにつながります。 	

部品概要	[納まり例]

部品仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・気密性 A-3、A-4 ・水密性 W-4、W-5 ・耐風圧性 S-4～S-7 ・遮音性 21dB 以上～25dB 以上(T-2) ・断熱性 断熱 4 型～2 型 <p>※各性能は各社の仕様による</p>
------	--

標準的な設置方法	1 障子取外し	2 下枠レールのカット※	3 下地材 取付け (取付け補助材)	4 新しい枠の取付け
		 ※レールカットはせずに、そのまま下地材を取付ける商品もあります	 既存の窓枠に新しい窓枠をつなぐための部材を取付ける	 新しい窓枠を取り付ける
	5 ねじ止め	6 障子吊り込み、調整 ガラス施工		
		 シール工事は不要 (タイト材による接合)		


設置条件等	<p>■ 枠の取付け用補助材(下地材)</p> <p>接合仕様 取付けピッチは 400 mm 以下として、端部より 100 mm 以下とする。 取付け仕様 上・縦枠 3 方の取付け用補助材は通し材又はピースとする。下枠の取付け用補助材は通し材とする。 ねじ受け部板厚仕様 鋼材 1.6 mm 以上、アルミ板材 2.0 mm 以上、アルミ形材 2.0 mm 以上 固定 取付け用補助材及びアンカーピースなどは、既存枠へねじ止め又は溶接で確実に固定する。</p> <p>■ 既設枠の痛みが著しい場合 監督員との協議により、補強方法等を取り決める。</p> <p>■ 既存枠板厚が規定に満たない場合の処置</p> <p>① 既存枠ねじ受材の板厚 2.0mm 以上 引張り抵抗形式として利用する場合も、ねじの取付けピッチは端部 100 mm 以下・中間は 400 mm 以下とすることで、そのまま新規建具の基盤として利用できる。</p> <p>② 既存枠ねじ受材の板厚 1.4mm 以上 2.0mm 未満 引張り抵抗形式として利用する場合は、取付けピッチを端部 100 mm・中間 200 mm 以下とすることで、そのまま新規建具の基盤として利用できる。</p> <p>③ 既存枠ねじ受材の板厚 1.4mm 未満 引張り抵抗形式として利用する場合、アルミ形材 2.0 mm 以上アルミ板材 2.0 mm 以上又は鋼材 1.6 mm 以上の補強材で補強する。 なお補強材の取付けはその状況に応じたものを用いる。(例:あと施工アンカー、他)</p> <p>■ 有効内法寸法(改修後の狭まり寸法) 既設開口寸法に対するかぶせ工法による狭まり寸法は、BL基準では 幅寸法 90 mm 以下、高さ寸法 80 mm 以下 とする。</p>
-------	---

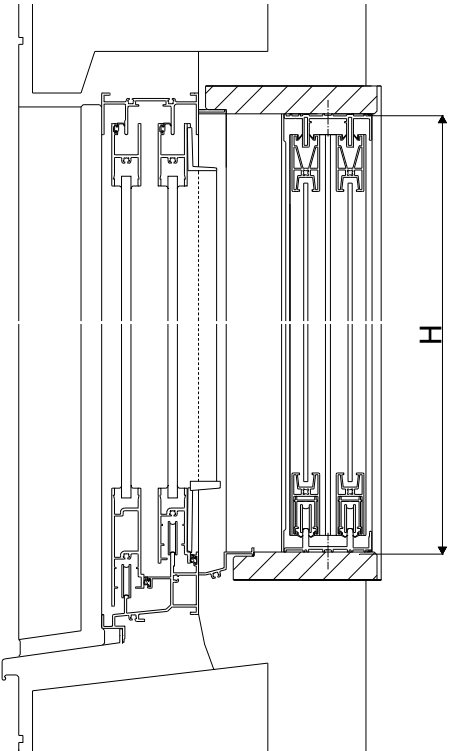
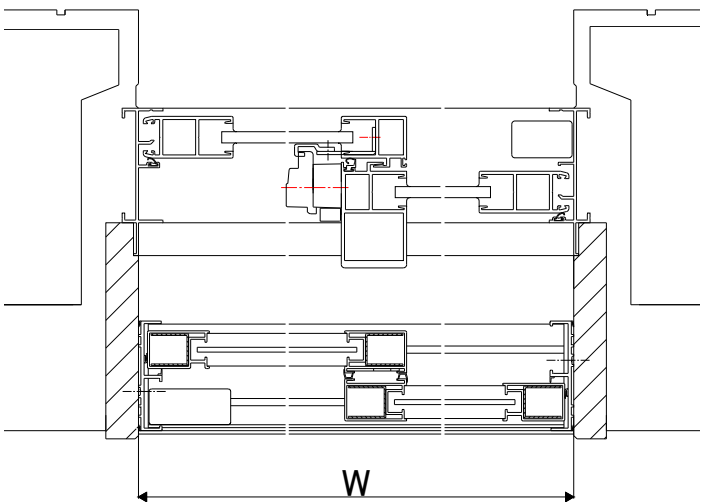
工事概要	<p>① 事前調査 発注者の要望、施工範囲、建物の立地条件、付帯工事及び既存サッシの納まりと劣化状態等を確認する。</p> <p>② 実施計画 サッシの改装工事に関するすべての事項を掌握し、これらの事項が施工上いかなる関連にあるかを明確にして全体の成果を達成できるよう手順、時間、人員、機器等の効果的な運用を行うために計画する。実施計画は下記項目に注意する。 1) 建具改装工事の規模・製品内容・工期等 2) 建物の規模・構造・付帯工事・立地条件</p> <p>③ 実測調査 住居・事務所等に入室するため、あらかじめ日時・人数・実測内容を通知して調査の承諾を得ておく。入居者の生活・業務等に支障なく作業するように心掛ける。</p> <p>④ 施工図作成 建築図・仕様書・見積書・実測調査等をもとに作図する。</p> <p>⑤ 施工 施工のよしあしは改装工事完了後のサッシの性能や機能を左右し、居住環境に影響する。そのため、入居者に対して、工事内容の説明会等を行い、協力を得る必要がある。 工事中においては、施工図に基づき安全に留意して作業を進めなければならない。 集合住宅のサッシの改装をかぶせ工法で行う場合、一住戸当りの作業は一日でガラスのはめ込みまで完了することを基本とする。</p>
------	--

取扱企業	<p>三協立山株式会社 不二サッシ株式会社 株式会社LIXIL YKK AP株式会社</p>
------	--

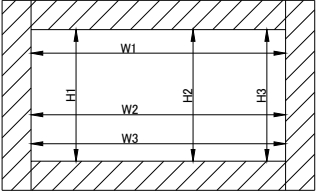
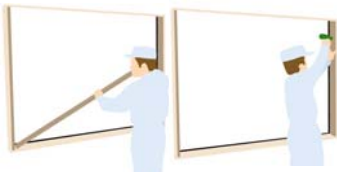



外部開口部改修		グループ分類 G1-6
部品名称 内窓	改修用部品分類 内窓	



ポイント	内部に窓を設置することで断熱性、遮音性が向上します。	設置イメージ 
	特色 ・外窓と合わせて二重窓となることで開口部の断熱性能が向上します。 ・遮音性能が向上します。 ・施工時間が短く、住みながらの施工が可能。	
	概要 ・断熱性向上により省エネにつながります。 ・樹脂、木製などの材質から選択できる。	

部品概要	<p>【基本納まり例】 樹脂製内窓 引違い窓 単板ガラス</p>  
	<p>バリエーション</p> <p>【開閉形式】 引違い窓、内開き窓、内開きドア、FIX(固定)</p> <p>【ガラス】 単板ガラス、複層ガラス</p>

部品仕様	<p>優良住宅部品認定基準(BL基準) 内窓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 気密性:内窓単体でA-3以上(JIS A4706:2000「サッシ」) ・ 断熱性:内窓の設置による熱貫流抵抗の増分(ΔR) ・ 遮音性:内窓単体で18db以上(音響透過損失) <p>※各社の性能値については「性能表示書」による</p>
------	--

標準的な設置方法	<p>【事前調査】 額縁の採寸</p> 	<p>【取付工事】</p> <p>枠の取付け</p> 	<p>障子の建込み</p> 
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採寸時に額縁見込みが十分確保されているか ・ 額縁の形状、倒れ、劣化がないか確認する。 	<p>内装の養生</p> 	<p>クリーニング</p> 

設置条件等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外窓の開閉時に内窓に干渉しない開閉形式であることを確認する。 ・ 事前調査時に額縁の劣化、強度等の補強材を固定する壁などの調査をおこない、補強の追加や額縁の更新を必要とする場合は当事者間で協議をおこなう。 ・ ハンドルやクレセントに内窓が干渉しないか確認し、必要寸法に足りない場合はふかし枠を追加する。
-------	---

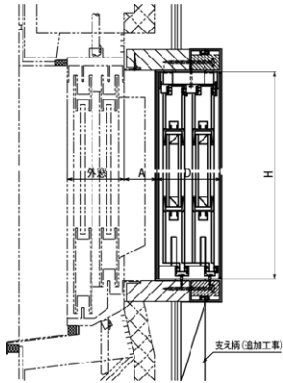
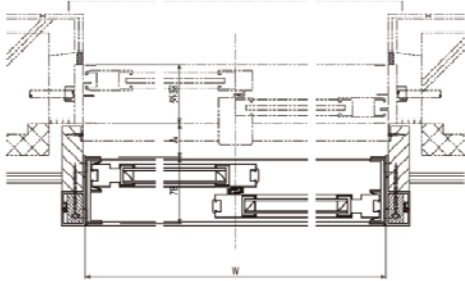
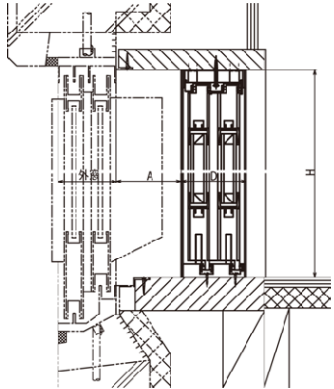
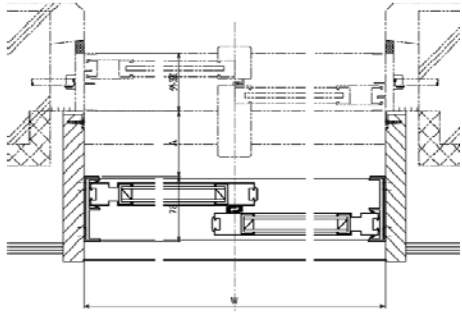
工事概要	<p>(1) 事前調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外窓の施工図より内窓に干渉する部材、納まりなどを確認する。 <p>(2) 工事内容</p> <p>【事前】 額縁 W・H の採寸時に額縁の見込みが十分確保されているか、劣化、強度不足による補修・補強の有無を確認する</p> <p>【養生】 外窓周りに置かれている物を移動し傷、破損防止の養生をおこなう。</p> <p>【額縁追加工事】 ふかし枠の取付け、補強材の工事をあらかじめ済ませておく。</p> <p>【内窓取付け】 枠のねじれ曲がりに十分注意を払い額縁へ取付けし、障子を建込む。</p> <p>【調整】 障子の建付け、戸車、クレセント、を調整する。</p> <p>【完了】 枠と障子のかかり代を確認し、養生を撤去しクリーニング。</p> <p>(3) 標準工期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1窓あたり約1時間
------	--

取扱企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)あけぼの通商 ・ (株)ウッドワン ・ 大信工業(株) ・ (株)LIXIL ・ YKK AP(株)
------	---

外部開口部改修		グループ分類 G1-6
部品名称 内窓プラスト NT 型	改修用部品分類 内窓	



ポイント	既存の外窓には手を加えず、室内側の額縁に対して設置します。窓の断熱性や遮音性などを改善し、室内の省エネ性や快適性を向上させます。	設置イメージ 施工後(内窓プラスト NT 型) 																				
	特色 工事は室内側から行うので、外の足場が不要です。施工時間は1~2時間/箇所、住まいながら改修が可能です。																					
概要	外窓との組合せによって、性能を発揮します。外窓の種類は特に限定されませんが、アルミサッシとの組合せが一般的です。内窓の枠と障子框は、樹脂製(JIS A 5558 適合品)です。ガラスは目的と予算に応じて、複層・単板などの選択が可能です。主な性能は以下の通りです。	参考(同箇所施工前) 																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験項目</th> <th>性能値</th> <th>仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気密性</td> <td>A-4</td> <td>NT 型 (道林産試験場調べ)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">断熱性</td> <td>2.7 W/m²·K</td> <td>外窓 FL5+内窓 FL5</td> </tr> <tr> <td>2.2 W/m²·K</td> <td>外窓 FL3+内窓 FL3-A12-FL3</td> </tr> <tr> <td>1.8 W/m²·K</td> <td>外窓 FL3+内窓 FL3-A12-LowE3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">遮音性</td> <td>T-1</td> <td>内窓 FL5 (単体)</td> </tr> <tr> <td>T-4</td> <td>外窓 FL6(T-1)+空気層 106.5+内窓 FL5</td> </tr> <tr> <td>45 等級相当</td> <td>外窓 FL6(T-1)+空気層 179.5+内窓 FL5</td> </tr> <tr> <td>45 等級相当</td> <td>外窓 FL8(T-1)+空気層 153.5+内窓 FL5</td> </tr> </tbody> </table> <p>*(一財)建材試験センター調べ(気密性試験除く)。外窓はアルミサッシ。</p>		試験項目	性能値	仕様	気密性	A-4	NT 型 (道林産試験場調べ)	断熱性	2.7 W/m ² ·K	外窓 FL5+内窓 FL5	2.2 W/m ² ·K	外窓 FL3+内窓 FL3-A12-FL3	1.8 W/m ² ·K	外窓 FL3+内窓 FL3-A12-LowE3	遮音性	T-1	内窓 FL5 (単体)	T-4	外窓 FL6(T-1)+空気層 106.5+内窓 FL5	45 等級相当	外窓 FL6(T-1)+空気層 179.5+内窓 FL5
試験項目	性能値	仕様																				
気密性	A-4	NT 型 (道林産試験場調べ)																				
断熱性	2.7 W/m ² ·K	外窓 FL5+内窓 FL5																				
	2.2 W/m ² ·K	外窓 FL3+内窓 FL3-A12-FL3																				
	1.8 W/m ² ·K	外窓 FL3+内窓 FL3-A12-LowE3																				
遮音性	T-1	内窓 FL5 (単体)																				
	T-4	外窓 FL6(T-1)+空気層 106.5+内窓 FL5																				
	45 等級相当	外窓 FL6(T-1)+空気層 179.5+内窓 FL5																				
	45 等級相当	外窓 FL8(T-1)+空気層 153.5+内窓 FL5																				

部品概要	改修工事(額縁工事有り、高窓仕様) 内窓プラスト NT 型		
	新築工事(はき出し窓仕様) 内窓プラスト NT 型		

部 品 仕 様	形式(枠見込)	引違い(78mm)	開き(60mm)	ケンドン(80mm)
	開口部サイズ (mm)			

標 準 的 な 設 置 方 法	<p>1.調査・採寸</p> <ul style="list-style-type: none"> 開口部の高さと幅を、各3箇所測定します。 枠の歪みについても、確認します。 額縁の有効見込み寸法を測定します。 クレセントやハンドル等の高さ指定がある場合も、確認します。 設置に関する諸条件を確認します。 	<p>2.枠の施工</p> <ul style="list-style-type: none"> ねじやタッカーを用いて、四周の枠を取付けます。無火気工法です。 既存木額縁の歪みが大きい場合は、スペーサーなどで補正を行います。またすき間が出来た場合は、シール材等で塞ぎます。
	<p>3.障子の建込み・調整</p> <ul style="list-style-type: none"> 固定された枠に対して、障子を吊り込みます。 吊り込んだ障子は、枠との気密が取れるように調整を行います。 枠に調整機能が付いている部分も、同様に行います。 	<p>4.額縁の見込みが不足している場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 内窓の枠を取り付ける前に、額縁の有効見込みを確保するため、増枠を取付けます。 ねじで木芯を留めた後、カバー材を取付けます。 特に高窓の場合で、額縁下部の強度が不足している場合は、別途補強を行います。

設 置 条 件 等	<p>以下の条件について事前に確認・打合せを行い、設置の可否を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 物理的な制限の有無(カーテンボックス、ダクト等) 外窓の開閉方式(内開き窓、回転窓、天窗等) 外窓の現状確認(召合せの形状、クレセント位置、外窓自体の破損・劣化等) 木額縁の状況 ガラスの熱割れに関する検討(フィルム張り、合せ硝子への影響等) 使用上の注意喚起(結露対策について、強風時の対処等)
工 事 概 要	<ol style="list-style-type: none"> 事前調査:上記「設置条件」に関して確認を行い、仕様を決定します。また施工箇所の採寸を行います。 製作:製作期間は3週間~1ヶ月程度必要です。仕様・数量・時期によってはさらにかかる場合もあります。 搬入:枠の長さ及び障子の大きさによっては、搬入に制限が出ます。 施工:ねじ・ステーブルによる設置で、無火気工法です。作業音の発生は、枠取付け時の工具使用に伴うものが主です。場合により、工具電源(AC100V)が必要です。施工時間は状況にもよりますが、1~2時間/箇所が目安です。 付帯工事:事前調査の結果、増枠の取付け、額縁補強などの付帯工事が必要となった場合は、内窓本体の施工に伴って行います。また床や壁などの内装工事が必要と判断された場合は、別途行う必要があります。

取 扱 企 業	大信工業株式会社 (URL http://uchimado-plast.jp/ TEL 03-5296-9010 FAX 03-5296-9011)
------------------	--

外部開口部改修		グループ分類 G1-6
部品名称 無垢の木の内窓 『MOKUサッシ』	改修用部品分類 内窓	



ポイント	無垢で快適、断熱二重窓リフォーム		設置イメージ 
	特色	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある窓の内側に1窓約 60 分程度のスピード施工 ・2重窓による断熱効果で室内が快適 ・2重窓による遮音効果で屋外の騒音を軽減 室内の生活音ももれにくい ・2重窓の断熱効果で光熱費ダウン＝省エネ ・木ならではの自然のぬくもり感 ・木ならではのインテリア性 ・素材はニュージーランドのウッドワンの森で丁寧に育てた環境に優しい天然の無垢の木 	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい手触りの無垢うづくり仕上げ ・木はアルミや樹脂よりも熱を伝えにくい素材である ・木は時とともにその風合いを深めていきます ・木は加工後も自然の湿度調整機能があります ・木は静電気が起こりにくいのでほこりがつきにくい ・特殊塗装で汚れに強い ・引違い窓はアルミレールでさらに耐久性UP ・柵目取りで反りや狂いも少ない ・長く安心して使っていただける内窓です。 ・障子3色、枠2色の組み合わせが自由自在 ・形やサイズも豊富で様々な窓に設置可能 ・用途に応じて様々なガラスをお選びいただけます ・木製のオプション部材も充実 ・内窓専用ブラインド併用でさらに快適 		
部品概要	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>引違い窓（2枚建）</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>引違い窓（2枚建 偏芯タイプ）</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>引違い窓（3枚建）</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>引違い窓（4枚建）</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>内開き窓</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>内開きドア</p>  </div> <div style="text-align: center; margin: 5px;"> <p>FIX窓（ケンドン）</p>  </div> </div>		

部品仕様

■オプション取り付け可否表

	中棧	組子	掃き出し アタッチ メント	化粧額縁	化粧額縁 1方	内窓用 ブラインド	補助引手	連窓方立	段窓無目	コーナー 方立	ふかし枠	ふかし枠 下部補強 部材
引違い窓	2枚建	○注1	△注2	○	○	○注3	○注4	○	○	○	○	○注7
	2枚建偏芯	○注1	×	○	○	○注3	○注4	○	○	○	○	○注7
	3枚建	○注1	△注2	○	○	○注3	○注4	○注5	○	○	○	○注7
	4枚建	○注1	△注2	○	○	○注3	○注4	○注5	○	○	○	○注7
内開き窓	×	△注2	×	○	○注3	○注4	×	○注6	○	○注6	○注7	
内開きドア	×	△注2	×	○	○注3	○注4	×	○注6	○	○注6	○注7	
FIX窓	×	△注2	×	○	○注3	○注4	×	○	○	○	○注7	

注1) テラスタイプ(H≧1,401)で対応可 注2) 単板ガラス、和紙調ガラス、薄型断熱ガラスで対応可 注3) L=2,000のみ、長さ現場カット 注4) ブラインド設置の為のスペース(29mm以上)を確認してください。
注5) 3枚、4枚建は左右両端の戸先框のみの設置 注6) 方立側への吊元側への取り付け付加 注7) L=2,000のみ、長さ現場カット

標準的な設置方法



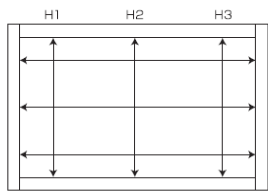
●下記項目に1つでも当てはまらない場合は既存窓枠の補強を行なってください。

- ・既存窓枠見付けが 20mm 以上であること。
- ・既存窓枠に損傷がないこと。
- ・既存窓枠が窓台(下地)に確実に固定されていること。
- ・既存窓枠にねじ(ビス)などが効くこと。
- ・障子釣り込みによる下枠垂下り量が 2mm 以下であること。

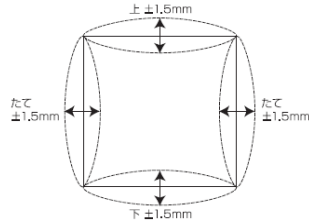
●モクサッシ取り付けには、既存窓枠の有効寸法が 82mm 以上必要です。

82mm 以上ない場合は、ふかし枠をご使用ください。

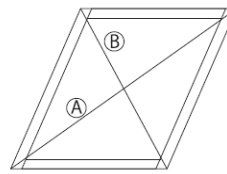
●寸法公差については以下をご参照ください。



H1~H3、W1~W3の寸法の差が3mm以下であることを確認してください。



上下左右のたわみ寸法が各1.5mm以内であることを確認してください。



A・Bの対角寸法の差が3mm以内であることを確認してください。

設置条件等

工事概要

取扱企業

株式会社ウッドワン

外部開口部改修

グループ分類

G1-8



部品名称

面格子(非常開放機能付)

改修用品分類

非常開放型面格子

ポイント

非常開放機能を備えつつ、しっかりとした防犯機能を確保することができます。

特色

窓が開いていてもしっかり防犯！
窓が開いていてもしっかり防犯できるのは、70mmピッチの堅子配置と、端部格子に仕込まれた開放レバーを室内側に90度倒さなければ作動しないという2重安全構造の為、大きな物音を立てて壊さないかぎり、第三者の侵入を許しません。

スライド方式の堅子のひみつ！
棧に内蔵した強靱なステンレス製チェーンにより、等間隔に広がり、コンパクトに納まる「鎖工法」です。チェーンはステンレス製でしかも内蔵されているため、ホコリやサビに強く防犯上も安心です。(開閉試験 20000 回実施)

窓ガラスのお掃除も簡単！
ロックを解除すると窓ガラスのお掃除も簡単。外からもキレイにお掃除ができます。ほかに、マンションなどでは大きな荷物なども窓から出し入れする事も可能です。

安全に快眠。
窓を開けたままでも外部からはロック解除ができず、夏の夜などには風を取り入れて安全・快眠。

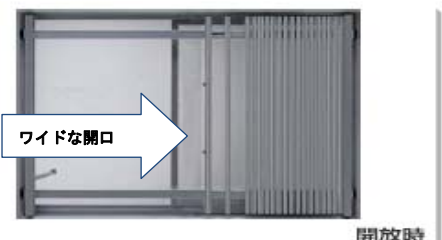
納まりも上々。
入り隔壁も、スライド式のためスッキリ納まり容易に対応できます。

右側開放式、左側開放式どちらでもお選びいただけます。

設置イメージ



平常時



ワイドな開口

開放時

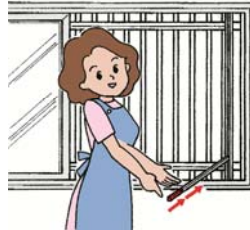
大きな開口部を確保しておりますので、人の脱出を容易にします。さらに今までの面格子ではできなかった荷物の出し入れや、窓拭き掃除の不便さを解消しました。

戸外への脱出方法

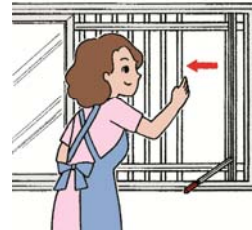
レバーを手前に倒す。



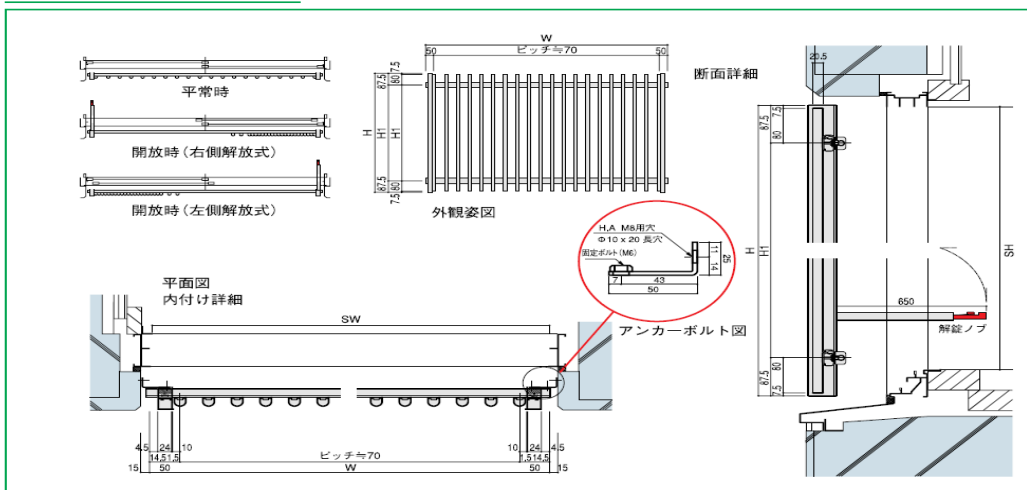
ノブを窓側に押し込む。



ロックがはずれて開く。



納まり図 片側開放式例(アンカーボルト仕様)



部品仕様

取扱企業

(株)ナカムラ <http://www.tobide-ru.com>

外部開口部改修

グループ分類

G1-9



部品名称

TN-BL-bs型 縦格子

改修用品分類

防犯型面格子

ポイント

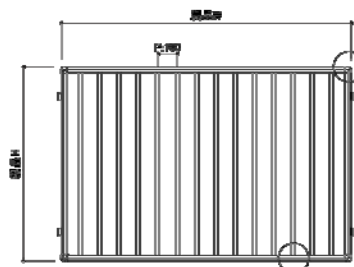
TN-BL-bs型縦格子は、格子外し・格子切断・取り付け部の破壊に対する侵入手口に対し、侵入を5分以上防ぐ防犯性能を有する製品であります。

特色

格子は、フレーム内部に印籠組みし、ビスでフレームと強固に固定しており、格子外し等において高い抵抗力を有しております。
コーナー部・枠材共に、アールを取ったデザインを採用。角ばった部分が無く安全です。

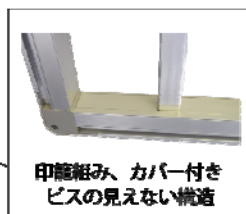
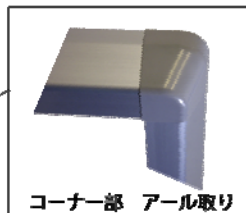
概要

外観姿図



W 寸法制限(mm): $W \leq 2000$

H 寸法制限(mm): $H \leq 1500$



設置イメージ

改修前

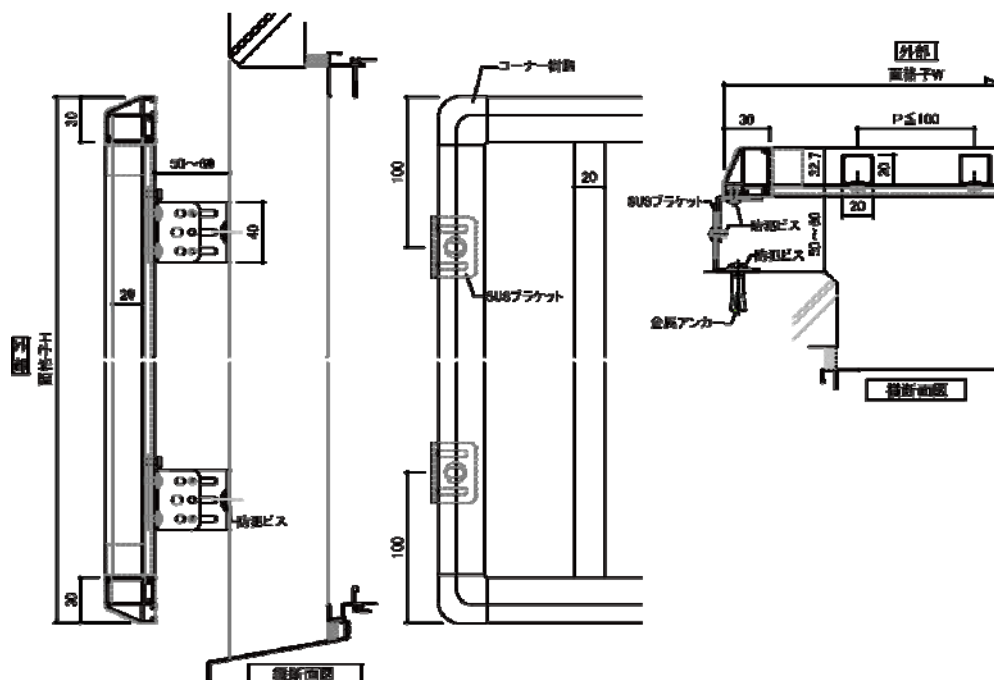


改修後



部品概要

基準断面



部品仕様	<p>外観姿図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部品名称</th> <th>材質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(イ)枠材</td> <td>(アルミニウム)</td> </tr> <tr> <td>(ロ)格子材</td> <td>(アルミニウム)</td> </tr> <tr> <td>(ホ)コーナー樹脂</td> <td>(樹脂)</td> </tr> <tr> <td>(ト)(チ)ブラケット 用途により A、A+Bより選択</td> <td>(ステンレス)</td> </tr> <tr> <td>(ハ)枠材カバー</td> <td>(アルミニウム)</td> </tr> <tr> <td>(ニ)ビスカバー</td> <td>(アルミニウム)</td> </tr> </tbody> </table>	部品名称	材質	(イ)枠材	(アルミニウム)	(ロ)格子材	(アルミニウム)	(ホ)コーナー樹脂	(樹脂)	(ト)(チ)ブラケット 用途により A、A+Bより選択	(ステンレス)	(ハ)枠材カバー	(アルミニウム)	(ニ)ビスカバー	(アルミニウム)
		部品名称	材質													
(イ)枠材	(アルミニウム)															
(ロ)格子材	(アルミニウム)															
(ホ)コーナー樹脂	(樹脂)															
(ト)(チ)ブラケット 用途により A、A+Bより選択	(ステンレス)															
(ハ)枠材カバー	(アルミニウム)															
(ニ)ビスカバー	(アルミニウム)															

標準的な設置方法	<ol style="list-style-type: none"> ①施工図を元に取付部及び製品寸法確認 ②製品にブラケットを固定 ③躯体にアンカー位置マーキング ④アンカー用下穴穿孔 ⑤アンカー施工 ⑥躯体側ブラケット固定 ⑦躯体側ブラケットと製品側ブラケットの連結 ⑧ビスの本締め ⑨取り付け確認 	

設置条件等	<p>設置個所は、マンション等の窓部に、防犯目的に設置するものとします。 設置環境に関しては、外部より強い振動・衝撃をうけないものとします。 定期的な、清掃等のお手入れを、行ってください。</p>
-------	--

工事概要	工事条件	取り付け下地に対して、確実にアンカー・ビスでブラケットを固定できること。
	事前調査	<p>取り付け工事は、施工説明書に基く。 竣工図書及び、過去の改修の有無の資料を調べる。 設置場所のサッシ開口部躯体形状寸法の確認。</p>
	工事内容	<p>現場監理者と協議の上、下記工事範囲を決定する。 ・既存面格子の撤去及び、撤去跡の補修 ・製品の搬入及び、取り付け工事</p>
	工事騒音・振動 別途工事	<p>軽微 仮設足場・動力(電気)、居住者の荷物の移動等</p>

取扱企業	<p>企業名 タイコー軽金属 認定番号 BLGW071015</p>
------	---